

新名称

DX推進のためのRPA導入講座

締切延長しました！
受講者募集中です

実施日 2024年10月3日(木),4日(金)
(応募締切日 2024年8月29日 **9月19日必着**)

デジタル技術者の方におすすめ!!

RPAツールで
業務の効率化

RPAツールで
手作業の仕事が
減りました!!

■こんな人に向けています！

- ・RPAツールの機能を知りたい方
- ・RPAツールの操作方法を知りたい方



RPAツールで操作できる対象がわかりました。

■セミナーの概要

セミナーNo	1402	実施場所	産業技術短期大学校(最寄駅:相模鉄道「二俣川駅」)
内容	DXツールの一つとして数えられるRPAを使って何ができるのか、デジタルツールをどのようにつなげるか、実際に操作していただき、体験していただきます。その上で、自社でどのような業務効率化ができるか考えていただく機会となることを目的とします。 【対象者】 Microsoft Excelの操作が出来る方で、マクロの知識をお持ちの方	実施時間	8:50~16:10
		定員	10名(応募者多数の場合は抽選)
		受講料	6,200円
カリキュラム概要	1.DXの基礎知識 2.RPA概要 3.RPAツールの導入方法 4.RPAツールの各機能 5.表計算ソフトとの連携 6.Webとの連携 7.RPA応用 8.まとめ	使用教材 使用機器 など	<ul style="list-style-type: none"> ■使用ソフト Microsoft Power Assist Microsoft Excel 2016 ■事前準備 Microsoftアカウントをお持ちでない方は取得しておいてください。 ■持ち物 ウイルスチェック済のUSBメモリ

■申し込み方法

電子申請(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>)
または、往復はがきによりお申込みください。(はがき1枚につき1名)



■その他

- ※応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員、実施日、開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。
- ※テキストが必要なセミナーの場合は、各自であらかじめ購入していただきます。なお、テキスト代は受講料とは別にご負担いただきます。
- ※個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例」により取り扱い、セミナーに関する業務以外に使用することは一切ありません。

往復はがきの記入方法

<p>切手 (返信面)</p> <p>あなたの ①郵便番号 ②住所 ③氏名</p> <p>(裏面は白紙のまま)</p>	<p>(往信面)</p> <p>①ご希望のセミナーNo. ②セミナー名 ③あなたの住所 ④あなたの氏名とよみがな (1枚につき1名) ⑤日中の連絡先と電話番号 (勤務先、携帯電話等) ⑥現在の仕事の職種 (例: 製造業)</p> <p>(裏面は短大校の住所・校名を記載)</p>
---	---

問合せ・往復はがきでのお申し込み先

神奈川県立産業技術短期大学校 スキルアップセミナー担当
〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 045(363)1233

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.kanagawa-cit.ac.jp/seminar/>



DX導入支援セミナー

業務フローの書き方を学びます。

業務の自動化ツールを学びま

No.	1401	1402
セミナー名	製造業DXに活用できる業務フローの検討講座	DX推進のためのRPA導入講座
内容	<p>業務の改善を目的とした業務フローの書き方を習得します。 デジタルで補完可能な業務の見直しを提案できることを目指します。</p> <p>■使用ソフト Draw.io</p>	<p>Microsoft Excel のマクロの知識をお持ちのデジタル技術者の方を対象に、RPAと呼ばれるツールを用いてPC操作を自動化する方法などを学びます。 操作の自動記録から始まり、それを土台として汎化させる方法などを見ていきます。</p> <p>■使用ソフト Microsoft Power Assist Microsoft Excel 2016</p>
対象者	業務の全体像を把握したい方で、PCの基本的なスキルをお持ちの方	表計算ソフトのマクロ機能を理解されているデジタル技術者の方
事前準備		Microsoft アカウントを講習初日前日までに作成してください。アカウントの登録は無料です。
開講日	11/7,8	10/3,4
締切日	10/3	8/29
受講料	6,200	6,200
定員	10	10

■講座概要

RPAツールは、ワープロソフト、表計算ソフト、メール、Webブラウザと言ったデジタルツール間のつながりを自動で行うためのものです。

まずはどのような機能を持っているのかを把握し、デジタルツールが連携するとどのように作業が効率化できるのか、限界はどこなのかなどを探っていただくことを目的としています。

■受講条件

Microsoft Excelの操作が出来る方を対象としております。マクロの知識をお持ちであると理解が早まります。

■カリキュラム

日程	内 容
第1日	AM DXの基礎知識 RPA概要 RPAツールの導入方法
	PM RPAツールの各機能
第2日	AM 表計算ソフトとの連携 Webとの連携
	PM RPA応用 まとめ